

# 第6章

## フォローアップ

- 1 PDCAサイクルによるフォローアップ
- 2 業務指標による進捗管理

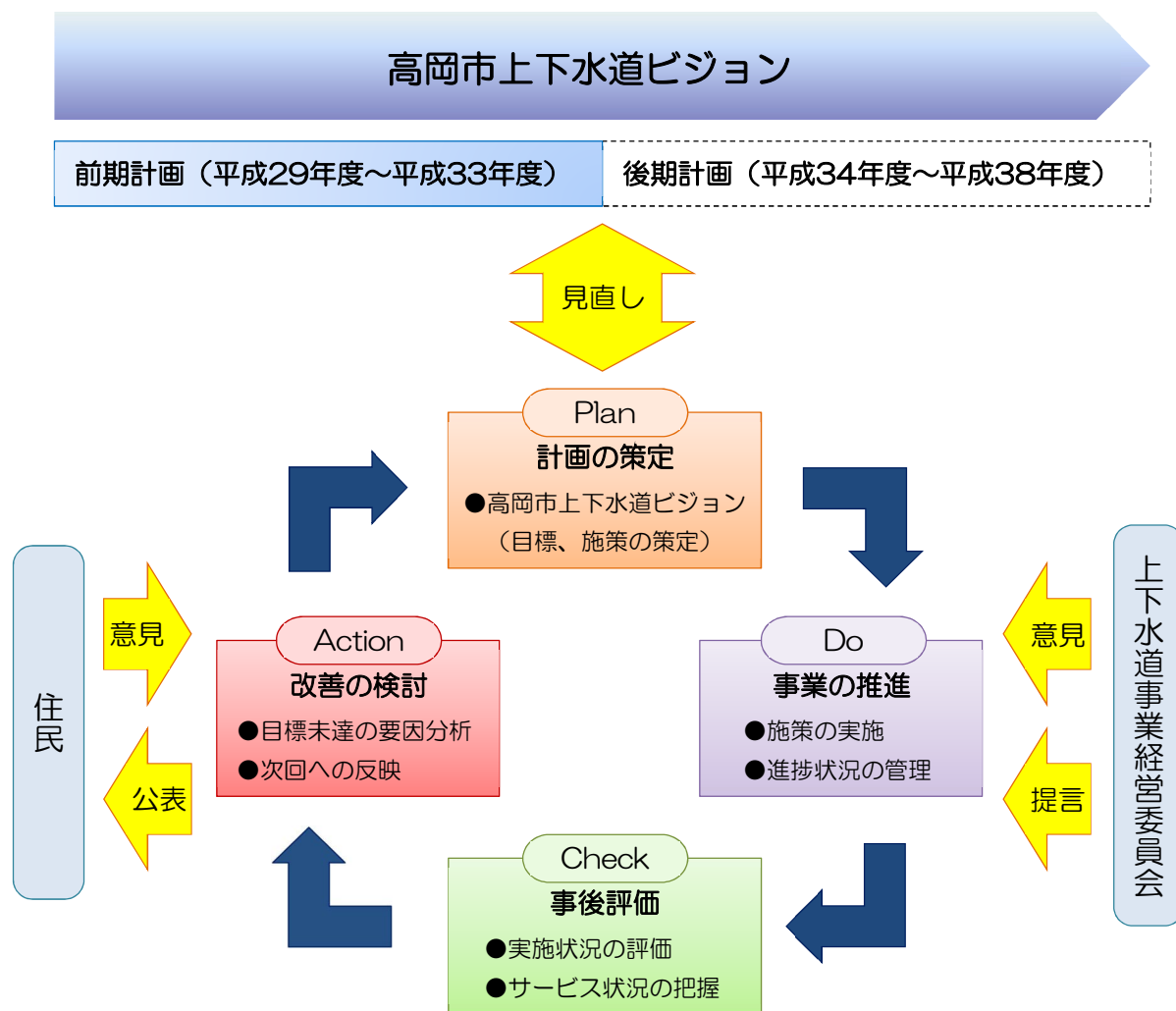


## 第6章 フォローアップ

### 1 PDCA サイクルによるフォローアップ

高岡市上下水道ビジョンは、「市民とともに 未来へつなぐ 信頼の上下水道」の基本理念のもと、50年後、100年後にも安心して水を使い、快適に暮らすことのできる「あたりまえ」を提供し続けるための事業の方向性を示しています。この方向性を踏まえた施策や事業を推進するためには、定期的にフォローアップを行っていく必要があります。

ビジョンの達成に向けて、PDCAサイクルに基づいたフォローアップを毎年行い、前期の最終年度には、目標の達成度などの進捗状況を確認し、事業の全体評価を行い、改善検討することで計画を見直します。そのなかで、市の広報やホームページで情報を公表し、経営委員会での提言や市民からの意見を取り入れ、市民と一体となった事業経営を目指します。



【PDCA サイクルによるフォローアップ】

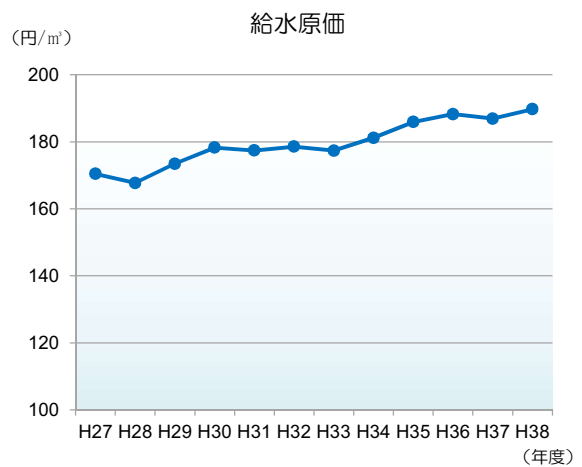
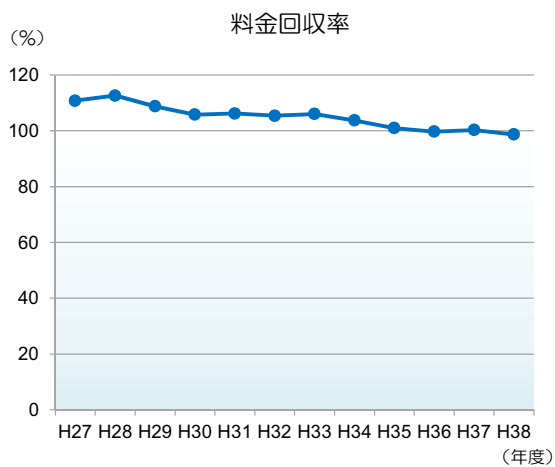
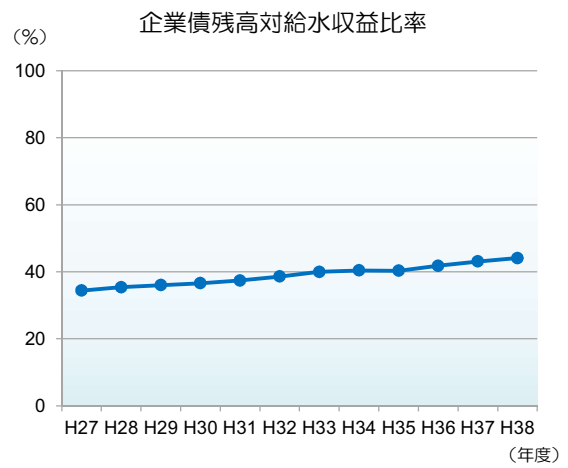
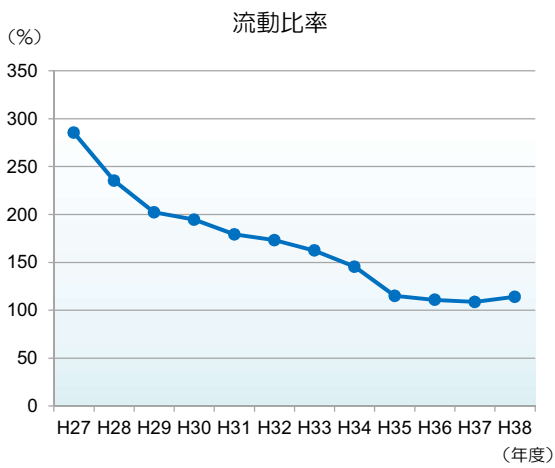
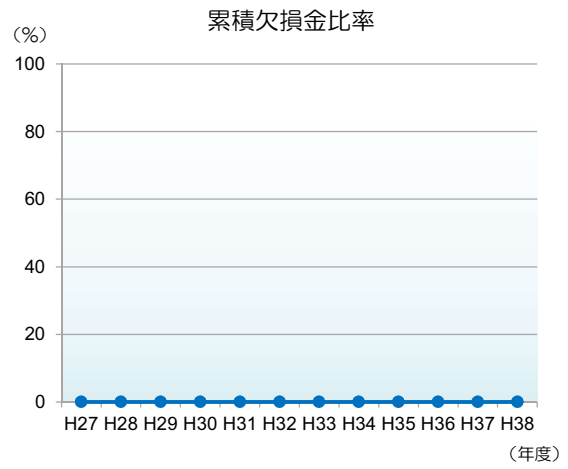
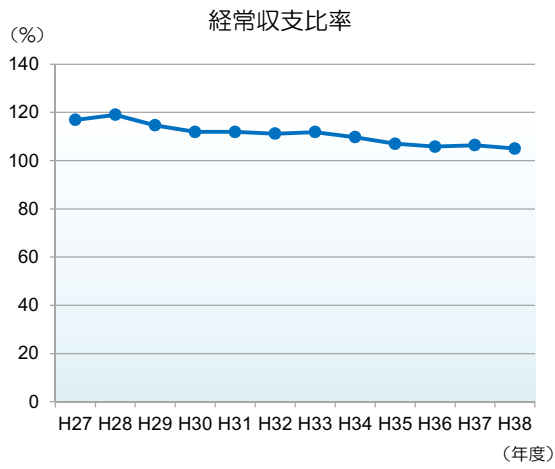
## 2 業務指標による進捗管理

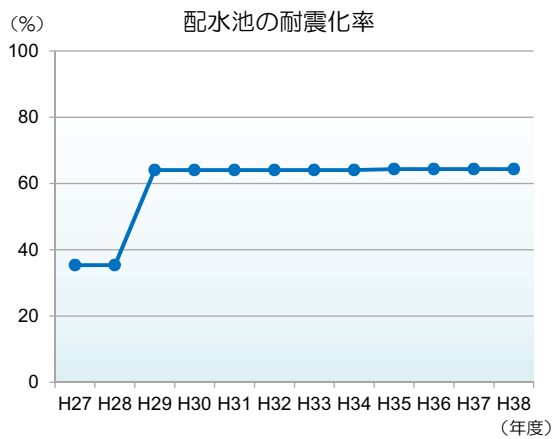
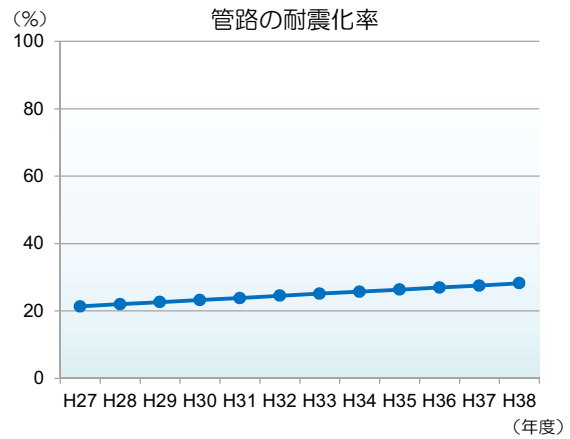
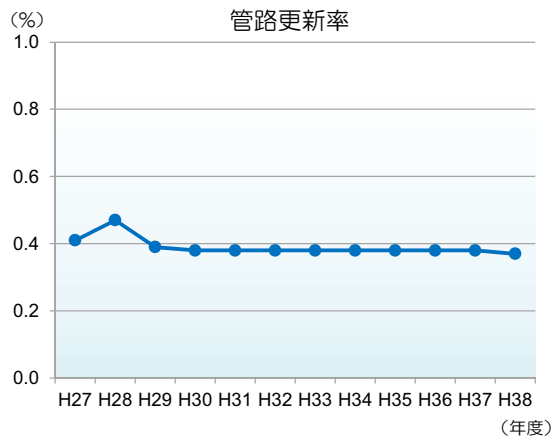
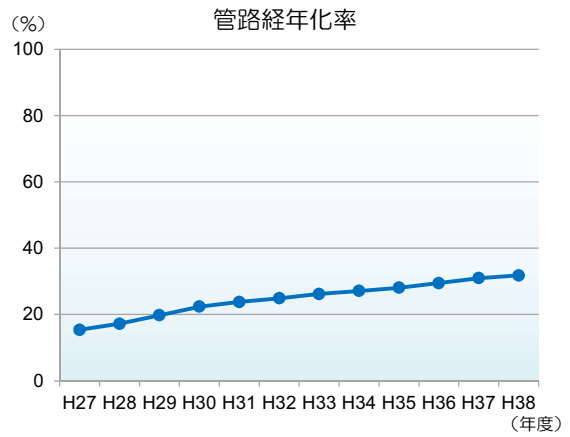
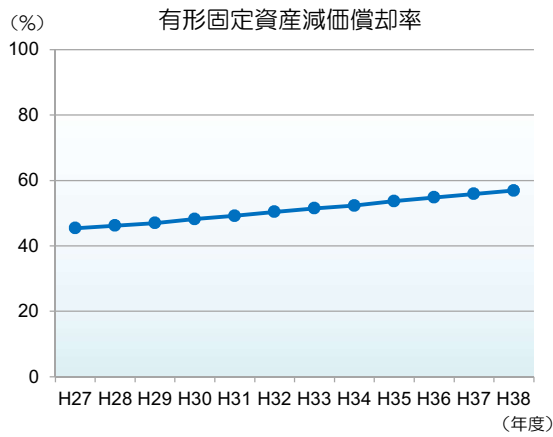
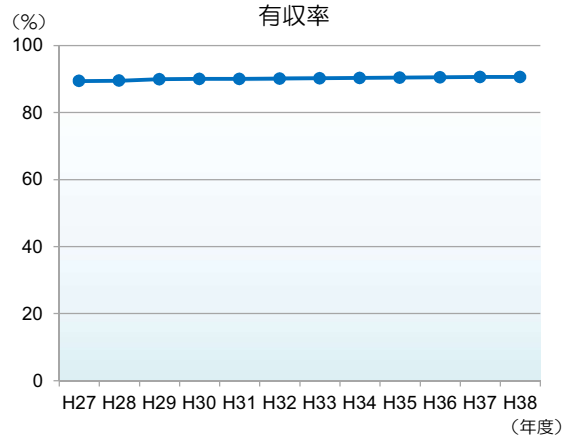
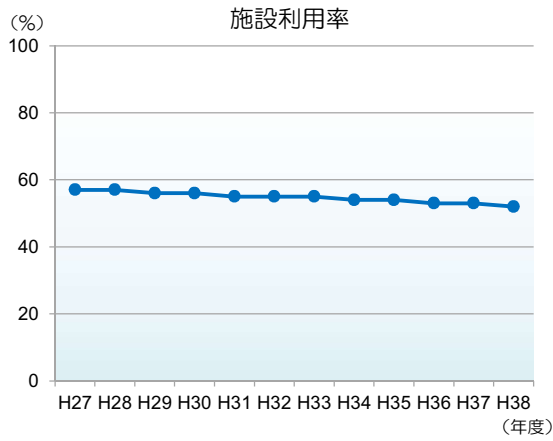
ビジョンの進捗管理を定量的に把握するため、業務指標（PI）を設定し、本ビジョンの達成状況を評価します。

### (1) 水道事業

業務指標名		業務指標の定義	H27 実績値	H33 目標値	H38 目標値
経営の健全性	経常収支比率（％）	経常収益／経常費用×100	116.9	111.8	105.0
	累積欠損金比率（％）	累積欠損金／（営業収益－受託工事収益）×100	0	0	0
	流動比率（％）	流動資産／流動負債×100	285.4	162.3	114.0
	企業債残高対給水収益比率（％）	給水収益／企業債残高×100	34.4	40.0	44.1
経営の効率性	料金回収率（％）	供給単価／給水原価×100	110.8	106.0	98.7
	給水原価（円/m <sup>3</sup> ）	（経常費用－（受託事業費＋材料及び不用品売却原価＋附帯事業費＋長期前受金戻入））／年間総有収水量	170.42	177.38	189.75
施設の効率性	施設利用率（％）	一日平均配水量／一日配水能力×100	57.0	55.0	52.0
	有収率（％）	年間総有収水量／年間総配水量×100	89.4	90.2	90.6
施設管理	有形固定資産減価償却率（％）	有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価×100	45.4	51.5	56.9
	管路経年化率（％）	法定耐用年数を超過している管路延長／管路延長×100	15.4	26.2	31.8
	管路更新率（％）	更新された管路延長／管路延長×100	0.41	0.38	0.37
	管路の耐震化率（％）	耐震管延長／管路延長×100	21.3	25.1	28.2
	配水池の耐震化率（％）	耐震対策の施された配水池有効容量／配水池等有効容量×100	35.3	64.0	64.3

●水道事業における業務指標の推移計画

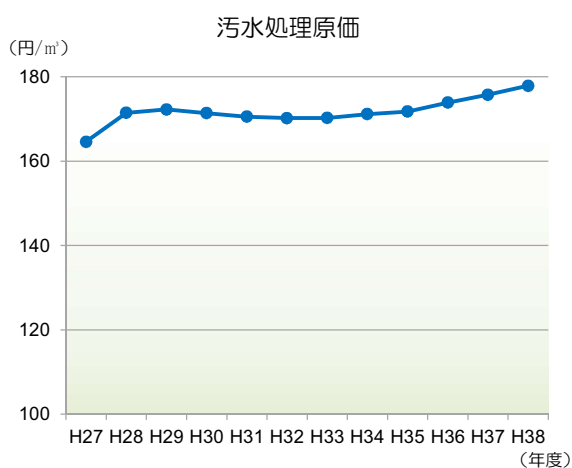
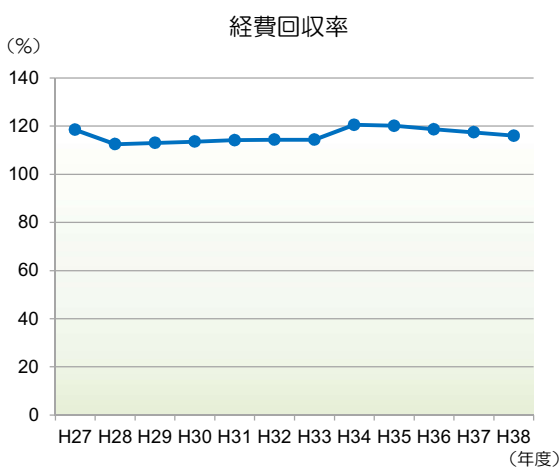
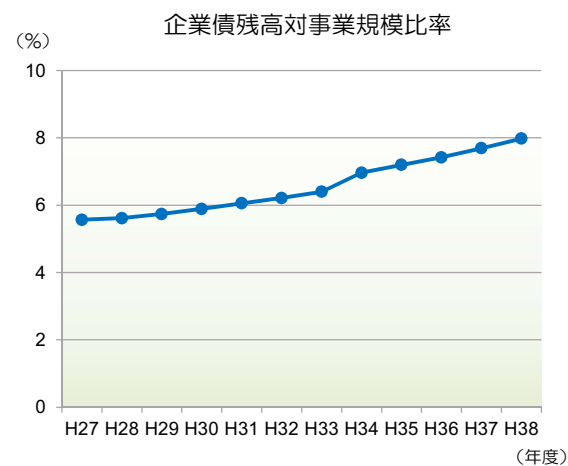
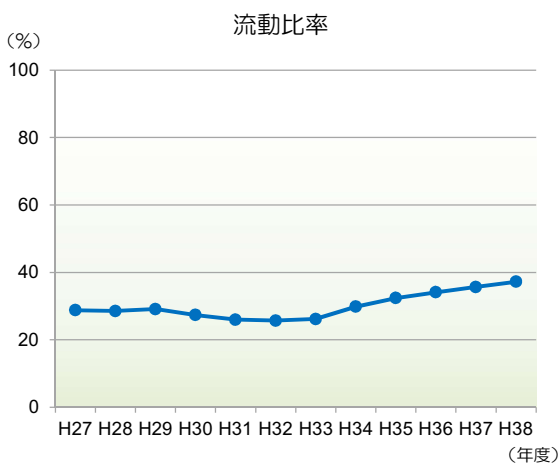
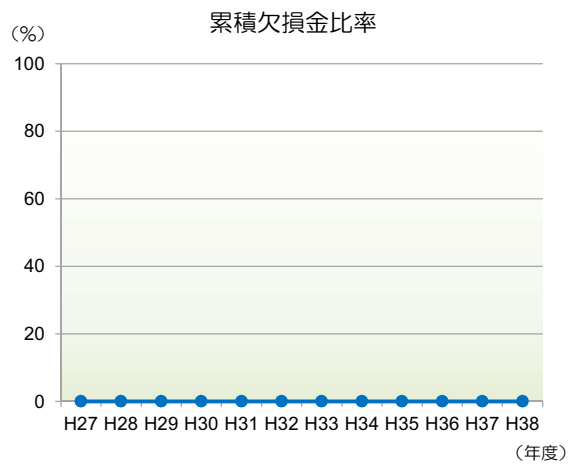
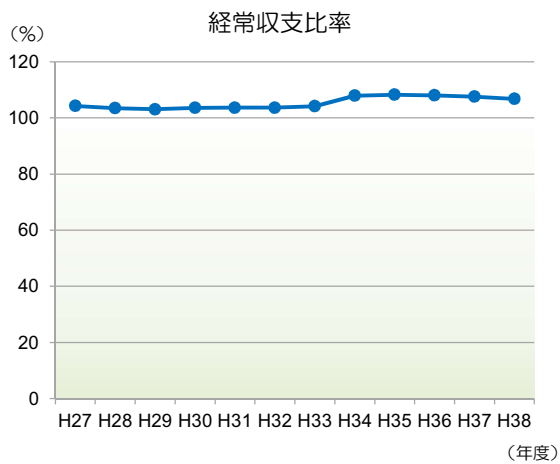




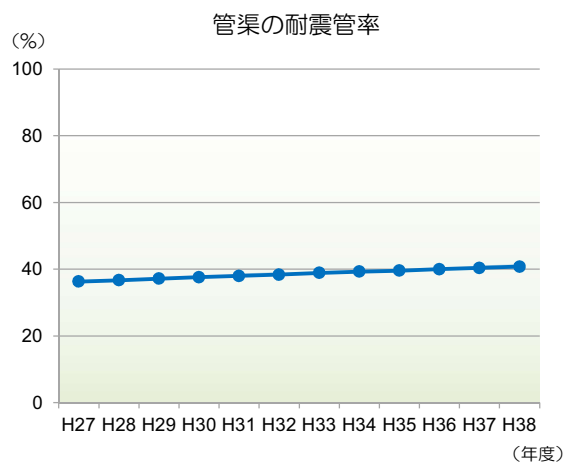
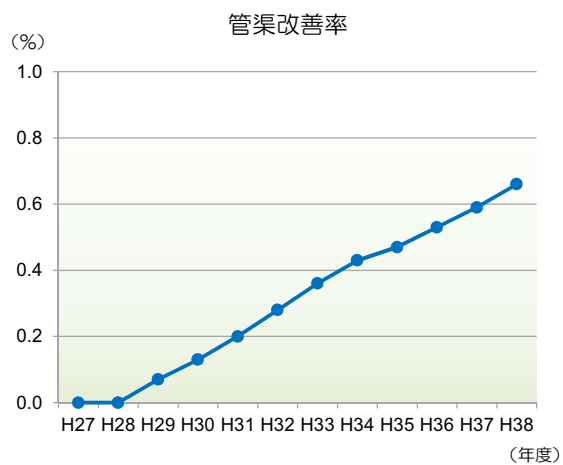
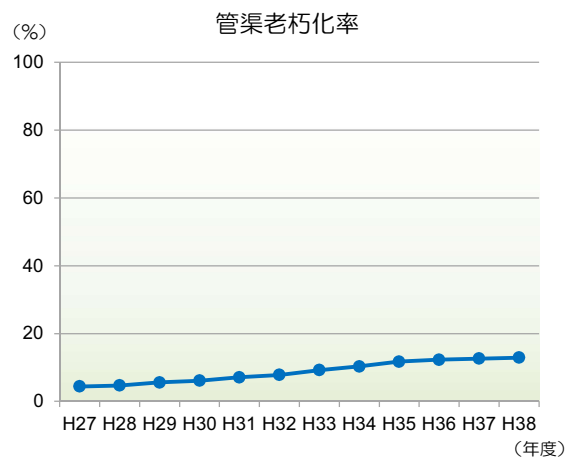
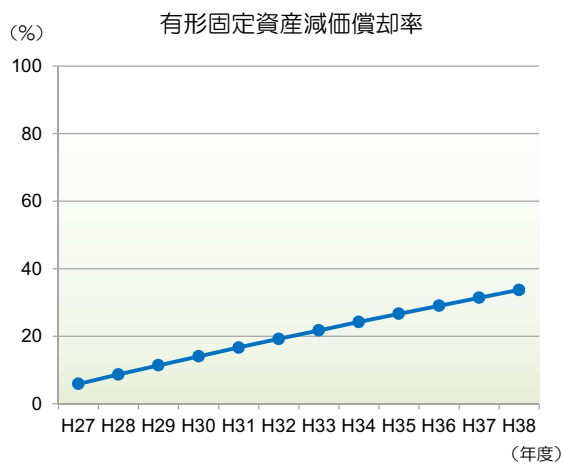
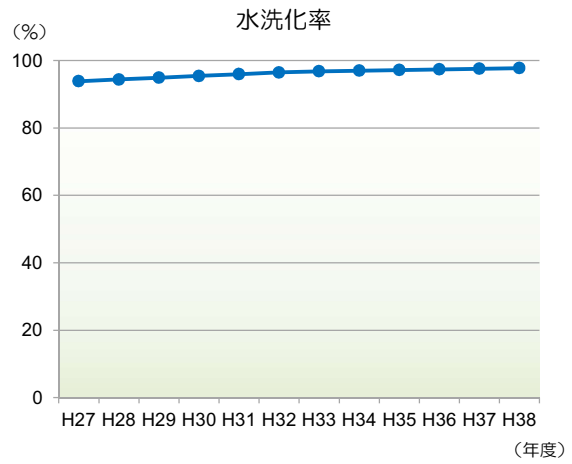
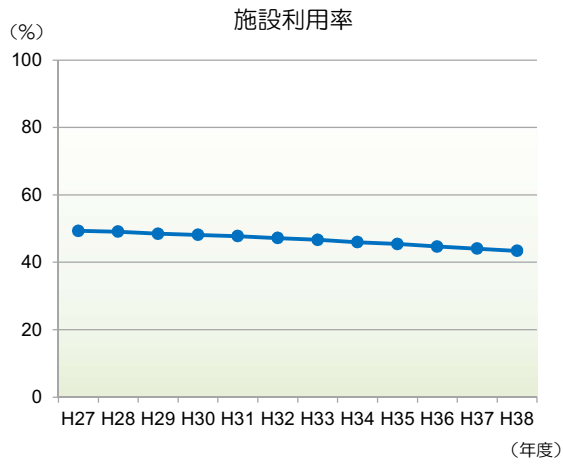
## (2) 下水道事業

業務指標名		業務指標の定義	H27 実績値	H33 目標値	H38 目標値
経営の健全性	経常収支比率 (%)	経常収益 / 経営費用 × 100	104.3	104.2	106.8
	累積欠損金比率 (%)	累積欠損金 / (営業収益 - 受託工事収益) × 100	0.0	0.0	0.0
	流動比率 (%)	流動資産 / 流動負債 × 100	28.8	26.2	37.2
	企業債残高対事業規模比率 (%)	下水道使用料 / 企業債残高 × 100	5.6	6.4	8.0
経営の効率性	経費回収率 (%)	使用料単価 / 汚水処理原価 × 100	118.5	114.4	116.0
	汚水処理原価 (円/m <sup>3</sup> )	汚水処理費 / 年間総有収水量	164.58	170.22	177.86
施設の効率性	施設利用率 (%)	一日平均処理水量 / 一日処理能力 × 100	49.3	46.7	43.4
	水洗化率 (%)	水洗化人口 / 処理区域内人口 × 100	93.9	96.8	97.8
施設管理	有形固定資産減価償却率 (%)	有形固定資産減価償却累計額 / 有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価 × 100	5.9	21.7	33.7
	管渠老朽化率 (%)	法定耐用年数を超えている管渠延長 / 管渠延長 × 100	4.4	9.2	12.9
	管渠改善率 (%)	更新された管渠延長 / 管渠延長 × 100	0.00	0.36	0.66
	管渠の耐震管率 (%)	耐震管延長 / 管渠延長 × 100	36.3	38.9	40.8

● 下水道事業における業務指標の推移計画







### (3) 工業用水道事業

業務指標名		業務指標の定義	H27 実績値	H33 目標値	H38 目標値
経営の健全性	経常収支比率 (%)	経常収益／経常費用×100	105.3	74.3	107.0
	累積欠損金比率 (%)	累積欠損金／(営業収益－受託工事収益)×100	0	0	0
	流動比率 (%)	流動資産／流動負債×100	30,261	25,292	31,859
経営の効率性	料金回収率 (%)	供給単価／給水原価×100	104.4	72.6	107.1
	給水原価 (円/m <sup>3</sup> )	(経常費用－受託事業費)／年間総有収水量	4.12	5.92	6.35
施設の効率性	契約率 (%)	一日契約水量／一日配水能力×100	32.7	24.5	24.5
	有収率 (%)	年間総有収水量／年間総配水量×100	86.8	87.0	87.0
施設管理	有形固定資産減価償却率 (%)	有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価×100	66.3	71.0	75.2
	管路経年化率 (%)	法定耐用年数を超過している管路延長／管路延長×100	53.3	53.3	53.3
	管路更新率 (%)	更新された管路延長／管路延長×100	0.0	0.0	0.0
	管路の耐震化率 (%)	耐震管延長／管路延長×100	0.6	0.6	0.6

●工業用水道における業務指標の推移計画

